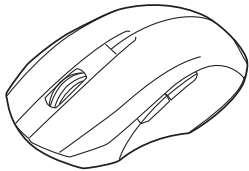


静音ワイヤレスブルーLEDマウス 取扱説明書



MA-WBL33
国産 201-160341

MA-WBL33RC
国産 201-160340

この度は、静音ワイヤレスブルーLEDマウス【MA-WBL33シリーズ】(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前に必ずご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがございますましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①マウス本体 …………… 1台 ④取扱説明書(本書) …………… 1部
②レシーバー …………… 1個 ⑤保証書 …………… 1部
③単三乾電池(テスト用) …………… 1本
※部品の欠品や破損があった場合は、**品名と上記の部品番号(①~⑤)と部品名(乾電池など)**をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。

マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。
- 火災、感電、故障の恐れがあります※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。
- 火災、感電、故障の恐れがあります
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。
- 火災、感電の恐れがあります
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
- 小さい部品を飲み込んだりする危険性があります

注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行なってください。
- 機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
 - (1)直接日光の当たる場所
 - (2)湿気や水分のある場所
 - (3)傾斜のある不安定な場所
 - (4)静電気の発生する場所
 - (5)通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - (6)マグネットのような磁気のある場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)
- パソコン用のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヵ月以上マウスを使用しない場合は、本製品をパソコンから取外してください。
- センサーの光を直接見るとは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。

■お手入れについて

- (1)清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2)機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3)サンナーペンジン・ワックス等は使わないでください。

1. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

- ・対応OSを確認します。
- 2.対応機種・対応OS

マウスに電池を入れ、電源をONにします。

→6.マウスの電池の入れ方

- ・パソコンの電源を入れてOSを起動します。
- ・USBポートにレシーバーを接続します。
- 8.マウスの接続

マウスは使えるようになります。

2. 対応機種・対応OS

■ 対応機種

- Windows搭載(DOS/V)/パソコン
- Apple Macシリーズ
- ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

■ 対応OS

- Windows 10・8・1・8.7・Vista・XP
- macOS 10.12~10.13, Mac OS X 10.2~10.11
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。
- またホイールボタン押下による動作はサポートしません。
- ※Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、スクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「マウス」→「スクロール方向(ナチュラル)」にあるチェックを外してください。
- ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他のすべての製品の製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3. 仕様

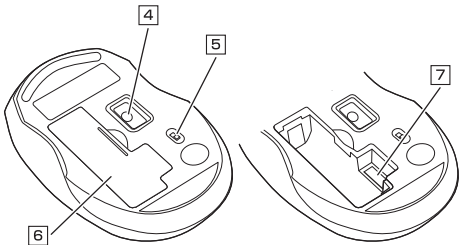
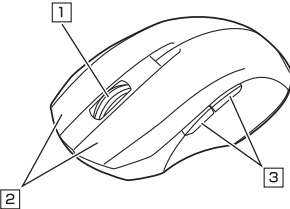
インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1準拠 ※USB3.1/3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m, スチール机(磁性体)/半径約2m
コネクタ形状	USB(Aタイプコネクタ)
分解能	1200count/inch
読み取り方式	ブルーLEDセンサー方式
ボタン	2ボタン, 2サイズボタン, ホイール(スクロール)ボタン
サイズ・重量	マウス/W61×D108×H38mm・約53g(電池含まず) レシーバー/W14.5×D19×H6mm・約2g
電池性能	連続動作時間/約133時間, 連続待機時間/約3333時間 使用可能時間/約2ヶ月間 ※1日8時間/パソコンを使用中、マウス操作を25%程度行う場合。 (フルカリ単三乾電池使用時) ※弊社社内テスト理論値であり、保証値ではありません。

4.特長

- クリック音とホイール回転音が非常に静かで、周りに迷惑をかけずにパソコンでの操作ができます。深夜の使用、職場や会議中での使用、図書館など公共施設での使用、赤ちゃんがいる家庭での使用に最適です。
- マウスポインタを動かさず、手元のマウスボタンでブラウザの「戻る・進む」操作ができるので、ネットの閲覧が快適・スピーディーに行なえます。
- ※Apple Macシリーズでは使用できません。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。
- 14.5×19mmのレシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っばりもわずか8mm。ノートパソコンにレシーバーを装着したままの持ち運びや保管にも邪魔になりません。
- ノートパソコンのUSBポートを空ける必要がある場合でも、マウス本体にレシーバーを収納できるので、紛失の心配がありません。
- 赤色の光学式より感度の高いブルーLEDセンサーを搭載、光沢感のあるデスク面でもスムーズな操作感を実現します。
- ※鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご使用になると、カーソルがスムーズに動かない場合があります。また規則正しいターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。
- マウス本体裏面に電源ON/OFFスイッチが付いています。未使用時のバッテリー消費を抑えます。

5.各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご利用いただけません)

①マウス本体



① ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード …… インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム …………… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることで、「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行なえます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニタ方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

② 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きもったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

③ 戻るボタン・進むボタン

Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行なえます。(Windowsのみ)

④ ブルーLEDセンサー

光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

⑤ 電源スイッチ

マウス本体の電源をON/OFFします。

⑥ 電池カバー

このカバーを外して電池を入れます。

⑦ レシーバー収納スロット

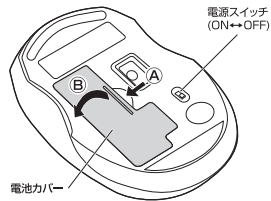
レシーバーを収納することができます。

⑧ レシーバー

14.5×19mmのレシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っばりもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

6.マウスの電池の入れ方

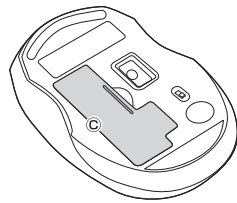
1.マウスの電源をOFFにし、裏面の電池カバーを④の方向に押しながら⑥の方向に開き、取外します。



2.付属の単三乾電池を電池収納スロットに入れます。
※正しい極性で入れてください。



3.③部分のツメを差し込んで、逆の手順で電池カバーを閉じます。



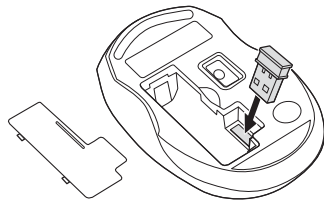
※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDセンサーが点灯しなくなったり、電池を交換してください。電池交換の際は、単三乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなっています)
※交換用電池には、新品の単三アルカリ乾電池をご使用ください。
※電池交換の際は、マウスの電源をOFFの状態で行ってください。
※空になった電池をマウス本体内に置いておくとも液漏れの原因になりますので、取外しておいてください。

△ スリープモードについて

電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスはクリックするかマウスを操作することでスリープモードから復帰します。復帰直後は動作が不安定になる場合があります。

7.レシーバーの収納方法

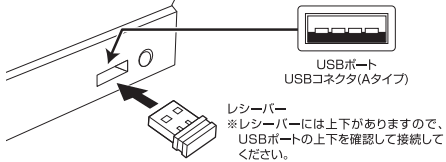
6.マウスの電池の入れ方を参考に電池カバーを取外し、レシーバーをレシーバー収納スロットに入れます。



8.マウスの接続

Windows

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。
1.パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
2.レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



3.自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 10・8.1・8の場合)

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

(Windows 7の場合)

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」[USB入力デバイス]と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows Vistaの場合)

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」[USBヒューマンインターフェイスデバイス]と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows XPの場合)

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

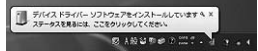


Windows 10・8.1・8・7のパソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 10・8.1・8・7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド/タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①<Windows 7の場合>(変更後は元に戻されることをお薦めします)
[スタートメニュー]を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



②<Windows 10・8.1・8の場合>

(変更後は元に戻されることをお薦めします)
・画面左上にある「Windows マーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。
・「コントロールパネル」を選択します。



・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



③<各OS共通>

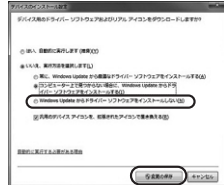
使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



④表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



⑤「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

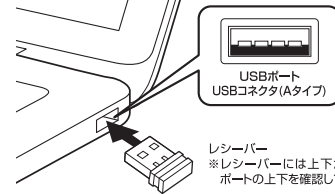
ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「[最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ]を参照」[Windows Updateからのドライバソフトウェアの取得をスキップする]をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



Mac

Macは、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

1.パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
2.レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



3.ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

9.「故障かな…」と思ったら

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(「6.マウスの電池の入れ方」参照)
- 2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(「8.マウスの接続」参照)
- 3.付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれないので、新しい電池に交換してください。(「6.マウスの電池の入れ方」参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- 1.本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、マウスを動かすか、左右ボタンを押してください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
- 2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
- 3.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(USB-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- 1.Internet Explorerを起動し、「ツール」->「インターネットオプション」->「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカーラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- 1.ハイカーラーモードを選択してください。
- 2.ツールバーハイカーラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
■ソフトダウンロード ■各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから ▼サポートページへ

ご質問、ご不明な点などが
ありましたら、ぜひ一度
弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

切り取った保証書をこちらに糊やテープで貼付けて保管してください

サンワサプライ株式会社

岡山 サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-1-0-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-6123
東京 サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルNB TEL.011-811-3450 FAX.011-716-8890
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市青葉区一番町1-8-37 栄楽ビル TEL.022-257-4538 FAX.022-257-4533
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区博町1-6-7 カジヤビル TEL.056-455-2031 FAX.056-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区喜望 4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20-20 博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

ver.1.0

BF/AB/HaDu